

令和6年2月6日

報道機関各位

危機管理局原子力安全対策課長

日本原燃株式会社ウラン濃縮工場（管理区域内）の
遠心分離機への六フッ化ウランの供給停止について

標記について、日本原燃株式会社から下記のとおり連絡を受けたのでお知らせします。

記

- 1 発見日時
令和6年2月5日（月） 23時50分頃
- 2 発生場所
日本原燃(株) ウラン濃縮工場（管理区域内）
- 3 発生事象
 - ・2月5日、ウラン濃縮工場において、濃縮度測定装置が異常を示したことにより、保安規定で定められている、1日1回以上の濃縮度測定ができなかったことから、同日23時50分頃、既設分75t SWU/年の遠心分離機への六フッ化ウランの供給を停止した。
 - ・濃縮度測定ができなかった原因については現在調査中。
 - ・本事象による環境への影響はなし。
 - ・現在、遠心分離機内の六フッ化ウランの回収は終了している。
- 4 県への第1報
2月6日（火） 0時05分 FAXで第1報
- 5 県の対応
原子力センター職員を現地に派遣し、現場を確認するとともに、事業者に対して原因と対策について、報告をするように求めた。

| 報道機関用提供資料（連絡先） | | |
|----------------|----------------------------|--------------|
| 担当課 | 危機管理局原子力安全対策課 課長代理 神 正志 | |
| 電話番号 | (内線) | 6487 |
| | (直通) | 017-734-9253 |
| 報道監 | 危機管理局 次長 山上 良一 | |